

常任委員会活動

鳥取県議会には4つの常任委員会があり、定例会中の付託案件の審査に加え、閉会中も継続審査や現地調査、勉強会などの活動を続けています。

総務教育常任委員会



◎ 2月定例会審査結果（議案）

本委員会所管の令和4年度鳥取県一般会計予算など23議案について、全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決定した。

◎ 2月定例会審査結果（陳情）

新たに提出された陳情3件を審査し、このうち鳥取県におけるパートナーシップ制度の制定を求める陳情は、同性パートナーシップ制度という形によらず、実質的に同性パートナーも等しく県の行政サービスを受けられるよう取組を行っていること、住民にとって最も身近な自治体である市町村の今後の判断を見守ることが相当と考えることから、委員による採決の結果、「不採択」と決定した。

福祉生活病院常任委員会



◎ 2月定例会審査結果（議案）

本委員会所管の令和4年度鳥取県一般会計予算など26議案について慎重に審査を行い、全て原案どおり可決すべきものと決定した。

◎ 2月定例会審査結果（陳情）

今回新たに提出された陳情2件を慎重に審議し、いずれも「不採択」と決定した。このうち、鳥取県高校生等通学費助成制度の拡充等を求める陳情に関しては、現在、この制度により通学費の自己負担額が他都道府県に比較して低く抑えられていること、基準を超えて助成する市町村にはさらに補助を拡充していることなどから、制度拡充の検討を議会から執行部に求めることは不要と捉え、「不採択」と決定した。

農林水産商工常任委員会



◎ 2月定例会審査結果（議案）

令和4年度鳥取県一般会計予算など17議案の審査を行い、いずれも原案どおり可決すべきものと決定した。なお、ロシアのウクライナ侵攻を踏まえ、ロシアビジネス拠点化構築事業の予算執行を一時保留するなど適切な方策を講じるよう附帯意見を付した。

◎ 2月定例会審査結果（陳情）

陳情2件のうち、最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める件について、令和3年度の鳥取県最低賃金は、29円引き上げた821円に改正され、同年10月から雇用形態に関わらず、県内の事業所で働く全ての労働者に対して適用されていること、また、国の中小企業支援策については、業務改善助成金の内容を拡充していることから「不採択」と決定した。

地域づくり県土警察常任委員会



◎ 2月定例会審査結果（議案）

令和4年度鳥取県一般会計予算など16件の議案審査を行い、全て原案どおり可決すべきものと決定した。なお、ロシアのウクライナ侵攻を踏まえ、ロシアとの文化交流事業は予算執行の一時保留など適切な方策を講じるよう附帯意見を付した。また、新型コロナウイルス対策のため、先議議案に関して都道府県議会では初のオンラインでの採決を実施した。

◎ 2月定例会審査結果（陳情）

陳情2件のうち島根原子力発電所2号機の早期再稼働の了解を求める件については、世界で最も厳しい規制基準に適合したこと、「安全協定」に原子炉運転停止を含む権利が認められたこと、電力安定供給が日常生活や経済活動に不可欠であることなどから「採択」と決定した。